

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2005-241752(P2005-241752A)

【公開日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2005-035

【出願番号】特願2004-48377(P2004-48377)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/00 5 5 0 H

G 0 9 G 3/20 6 1 2 B

G 0 9 G 3/20 6 1 2 P

G 0 9 G 3/20 6 1 2 R

G 0 9 G 3/20 6 3 1 B

G 0 9 G 3/20 6 3 1 U

G 0 9 G 3/20 6 8 0 D

G 0 9 G 3/20 6 8 0 H

G 0 9 G 3/34 C

G 0 9 G 3/36

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報を表示する表示体と、

前記表示体に表示される情報の処理を自律的に行う自律処理手段と、

前記表示体に表示される情報の処理にかかる処理要求が前記自律処理手段で自律処理不能の場合、前記表示体に表示される情報の処理を他律的な処理に委ねるための処理要求を抽出可能に記憶する情報記憶手段を有する他律処理手段とを備えることを特徴とする情報表示装置。

【請求項2】

前記表示体と一体的に形成され、前記自律処理手段および前記他律処理手段が設けられた表示体を脱着自在に接続するとともに、前記情報記憶手段から前記情報の処理を他律的な処理に委ねるための処理要求を外部に転送する接続部を備えることを特徴とする請求項1記載の情報表示装置。

【請求項3】

前記自律処理手段にかかる負荷に基づいて、前記自律処理手段に対して行われた処理要求を記憶する処理要求記憶手段を備えることを特徴とする請求項1～2のいずれか1項記載の情報表示装置。

【請求項 4】

前記表示体はシート状であることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の情報表示装置。

【請求項 5】

前記表示体は記憶性表示パネルであることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項記載の情報表示装置。

【請求項 6】

情報の表示を行う表示体と、表示情報の処理を自律的に行う自律処理手段と、自律処理が不能の場合に他律的な処理に委ねるための処理要求を記憶する他律処理手段とを有する情報表示シートと、

前記処理要求を実行するホスト表示処理装置と、

前記情報表示シートと前記ホスト表示処理装置とを脱着自在に接続し互いに通信可能な接続部とを備えることを特徴とする情報表示システム。

【請求項 7】

前記表示シートは、自律的に処理不能な処理要求が発生した時に、前記ホスト表示処理装置との接続を促す表示を行うことを特徴とする請求項 6 記載の情報表示システム。

【請求項 8】

前記情報表示シートには二次電池が設けられ、前記接続部を介して前記二次電池を充電させることを特徴とする請求項 6 ~ 7 のいずれか 1 項記載の情報表示システム。

【請求項 9】

前記接続部は、複数の情報表示シートを接続可能であることを特徴とする請求項 6 ~ 8 のいずれか 1 項記載の情報表示システム。

【請求項 10】

前記接続部は、種類の異なる情報表示シートを接続可能であることを特徴とする請求項 9 記載の情報表示システム。